

05.10.13 一新塾名古屋勉強会定例会

日時：2005年10月13日 19:00-21:30

場所：名古屋ボランティア・NPOセンター

参加：大藪、山下、近藤（記）

内容：以下参照

1) 市民マニフェストプロジェクト（大藪、宮田、近藤）

自民党政権公約120をわかりやすく市民へ伝えるため、公約1つ1つを市民の手でわかりやすく解説して、まとめたものを自民党へ提出する活動を計画（市民マニフェストPJ）市民マニフェスト案を理念、目標（数値）、受益負担に分けて、手始めに各自2公約ずつ案を作成、その後、マニフェストに詳しい、名古屋大学の後教授に協力を依頼すべくお話を聞きに伺ったが、自民党が選挙で圧勝した後に、マニフェストの詳細を改めて議論するのはどうか、一団体が自民党へ意見書を出しても体制は変えられないのでは、パフォーマンスとしての活動ということなら意味はあるという回答でした。今後に繋げるなら自民党だけではなく全政党を対象に作成すべきとの意見を頂いた。また、今回の提案では結果が見えているのもう少し、ねらいをどこにするのか、意義目的を明確にした上で活動計画練り直した方が良いとのアドバイスを受けた。今後は教授の意見も参考にしながら、より意義のある効果的な方法を再度検討したい。

2) 小牧プロジェクトの立ち上げ（山下）

小牧市議に当選して2年が経ち、小牧市の現状や問題点もかなり明確になってきた。そこで小牧でも活動計画を立て、一新塾名古屋メンバーの協力を頂きながら小牧市発展のために全力を尽くしたいと考えている。そこで今回は現在、最も問題とされていて現在方向性の決まっていない、小牧市駅前の有効活用について何か提言を頂きたい。

小牧駅前の現状

当初市役所移転計画等があり用地確保されていたが移転はしないことになり、現在は用地の一部が駐車場で利用されている程度で、具体的な用地の利用方法はまだ決まっていない。

今後の展開

プロジェクト名：小牧駅周辺にぎやかプロジェクト（仮称）

今後の展開：山下さんより議会と商工会を紹介いただき政策学校一新塾の簡単な紹介をさせていただき、小牧駅前の情報等の聞き取りや行政サイドの今後の取り組み予定、方向性などをヒアリング。こちらからは小牧駅周辺にぎやかプロジェクト工程計画表を作成し、行政側へ提案する。

工程計画の中身（山下、大藪、近藤の案）

1. 現場視察（現況写真の撮影：担当大藪さん）写真を名古屋組メールリストへ
2. 有志メンバーで現場視察
2. 名古屋組メンバーで活用法を協議（主に工程計画表とアンケート内容）
3. 協議結果をまとめ工程表の作成（詳細なしの手法のみ）
4. 議会、商工会と打ち合わせ（山下さんより打診）
5. 住民アンケート調査（駅前、ヨーカドー前）市民の要望を聞き取る
6. アンケート結果の報告をふまえた討論会の開催

工程計画については名古屋組メンバーで再度協議したい。
以上がプロジェクトの趣旨ですが、これを出来れば名古屋組のプロジェクトとして行いたいと考えている。

もう一点が条例作成プロジェクトを立ち上げてはどうかとの意見がでた。こちらについては地方分権、道州制など地方の時代には地方独自の法体系、最近ではまちづくり条例や住民自治基本条例、住民投票条例などさまざまな条例が作成されている、しかし、これらはほとんどが行政サイドで作成された条例であり、市民や議員からの提案によるものは皆無に等しいのが現状である。一新塾理念である主体的市民活動の原点はこの条例作りにあると思われる。

3) その他

定例会における参加者把握とスムーズな定例会進行のため、事前に出欠の確認をメーリングリストで行うことと、議題等の提案を事前にある程度出したらどうかとの意見がでた、これまでも実施してきてはいるが最近、参加者が不確定なことと限られた時間の中で中身の濃い議論をしたいので是非ご協力を頂きたい。

定例会の場所について（参考）

現在NPOセンターを利用しているが名古屋市役所近辺にあいちNPO交流プラザという場所がありそちらは駐車場もあり利用料も無料とのこと時間は17:30～21:00迄